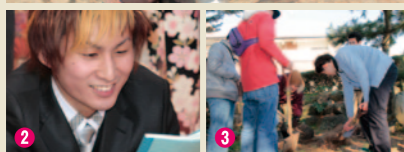




～未来の自分へ～
新成人がタイムカプセルを開封
(口之津地区)



成人式同日、口之津地区の新成人が小学校時代に埋めたタイムカプセルを開封しました。これは、口之津町内にあった小学校が平成17年4月の統合を記念して白浜海水浴場の松林に植樹と併せて埋めたもので、成人式を機会に過去の自分たちの思い出を掘り起こしました。
(写真①・②・③)



タイムカプセルに空手の帯を入れた笹田梨奈さんは、「小学校の頃、嫌々ながら空手をやっていた。この帯を見ると当時の辛い練習の日々が思い出されるが、今となっては懐かしく、楽しい思い出の一つです」と話しました。(写真④)



二十歳まで育ててもらったことへの感謝や喜びの気持ちを忘れず、皆さんの手で、新しい社会を切り拓いてください。

今では、成人まで成長できることは当然のことだと感じがちですが、平均寿命が短かった昔は節目のお祝いをかかさず行い、成長を喜びました。今年度の成人式は、平成4年4月2日から翌年4月1日生まれが対象で615人が大人への仲間入りをしました。皆さんが船出する現代社会は、急激な少子高齢化と人口減少が進行し、いまだかつて経験したことのない社会を迎えようとしており、将来に対する不安感や閉塞感が漂っています。先行き不透明な時代を切り拓くのは、いつの時代も若者の柔軟な新しい発想と行動力、そして熱い情熱による挑戦です。

成人を祝う風習は古来から存在し、男子は、服を改め、髪を結び、冠をつけたりする元服と呼ばれる儀式を行っていました。また、女子の場合は、裳という腰から下にまとう衣服を身に付ける裳着や髪を結い上げる髪上などの儀式を行っていました。

夢と希望を胸に
大人への仲間入り
615人の新たな門出

新春を飾る南島原市成人式が1月4日、ありえコレジヨホールで開催されました。参加した新成人は、多数の来賓の前で大人への仲間入りを宣言。社会人としての自覚と責任を胸に、新たなスタートを切りました。



確定申告(4~7)



まちの話題(8~10)



口之津図書館イメージキャラクター
リヴロくん
南島原市図書館だより(20)

CONTENTS

平成25年 南島原市成人式	2~3
確定申告	4~7
まちの話題	8~10
南島原にゆーす	11~12
復興への絆	13
くらしの情報	14~17
非常勤職員募集	18
島原半島世界ジオパーク	19
南島原市図書館だより	20
国際交流員コラム	21
保健事業のご案内	22~23
市民カレンダー	24



私の20歳の誓い
人生の節目の時である成人式に7人にインタビューし、誓ってもらいました。